

# 学校のスモールアクション

≡ 東区 Small Action Project ≡



## 気持ち咲かせる交差点

〜東区が色づくコスモス畑〜

愛知商業高校の南、東榎木公園に小さな花壇があるのをこ存じでしょうか。

6月某日、愛知商業高校ユネスコクラブ、東榎木公園愛護会、東土木事務所、東区役所でオンライン会議を行い、「昨年度はレンゲを植えたけど、今回は何にしよう？」と話し合いました。大人たちが慣れないオンライン会議に四苦八苦する中、ユネスコクラブのメンバーは、それぞれの自宅からリモートで参加。積極的に意見を出しました。

そして7月。種まきの日がやってきました。この日は快晴。絶好の種まき日和となりました。ユネスコクラブの部員たちは、気合を入れて体操服。東土木事務所職員からお揃いの作業用手袋を受け取り、にっこり。土木事務所職員によるプロフェッショナルな指導のもと、丁寧に種をまきました。



ぐんぐん生育中



### コスモスが咲いた!

8月末。みんなで植えたコスモスが咲き始めました! 「コスモス」の花の名には、「美しさ、調和、秩序、宇宙」などの意味があります。誰もが見たことのある身近な花でありながら、種類が豊富で色とりどり。それでいて、どこか調和を感じさせる佇まいのコスモス。



「今年も、まちを明るく元気にする花を育てたい!」名古屋の気候や生育時期などについて、その道の達人(公園愛護会、土木事務所)に質問をしながら、ユネスコ

クラブの部員が一生懸命選んでくれたお花です。

ユネスコクラブ部長の中村さんは「地域の人々が、自然や生き物の命の大切さや、生態系について考えるきっかけになれば」と話してくれました。

「やはり、まちの中に彩りがあるのはいいですね」と公園愛護会の高木信夫会長も、にっこり。



### 気持ち咲かせる、まちが色づく

まちの片隅の、ほんの小さな花壇ですが、花が咲くと蜜を求めて虫たちが訪れます。道行く人も、足を止めます。それは信号待ちだったり、バス待ちだったり、ほんの少しの時間かもしれない。それでも、彩りを愉しみ、空気を愉しみ——そんな穏やかな時間が流れる「こころの交差点」にもなるように——。

この花壇には、そんな思いが込められています。



花壇に立ててある看板のデザインは、ユネスコクラブさんが考えてくれました。



育ちすぎて、ちょっと埋もれてしまいました。

### 愛知商業高校ユネスコクラブ

校舎の屋上でミツバチを育てるなど、持続可能な社会を目指しさまざまな活動をしています。



## 挨拶で優しさがあふれるまちに

東区安心・安全で快適なまちづくり推進協議会副会長  
東区区政協力委員協議会議長

中野 幸夫



名古屋のまちは、名古屋城の築城が始まると共に市街地も形を整えられてきました。それは、今に残る碁盤目状に走る道の両側に向かいあって家が建ち並ぶ「向こう三軒両隣」という顔の見える「近所づきあい」が生まれる、理にかなうものでした。笑顔で挨拶を交わせば相手への親しみが湧いてきます。私はスモールアクションで「挨拶」はとても大切なものと考えています。

「挨拶」の語源をみると、禅問答を交わして相手の悟りの深淺を試すことを「一挨拶」といい、その言葉に由来するそうです。「挨拶」は押す、「拶」は迫るといふ意味があり、つまり自分の心を開き、相手の心に近づいていくという意味が込められています。「挨拶」は、良好な関係を築くための基本であるので、一方的に投げかけるのではなく、相手との心をつなぎ、絆を深めるように、しっかりと挨拶をすることが大切だと思います。

さて、近年「リスクコミュニケーション」という言葉がよく使われます。災害や事故などのリスクについて関係者間で情報を共有したり、対話を通じて意思の疎通を図り信頼関係を構築していくことです。これは特別なものではなく、客観的に自分たちの地域を見つめ直し、なぜそうなのかを考へることにより、結果として安心・安全な地域につながります。そこで重要になるのが「自助・共助・公助」

ここで紹介される皆様はもとより、東区では多くの方が地域活動をされています。共通していることは、見返りを求めることなく「活動そのものに価値を見出す」ことで人生を豊かなものにしていくことだと思います。

「琴となり下駄となるのも桐の運」これは最後の大名といわれた林忠崇の俳句です。同じように桐として生まれ育っても、雅な琴となって皆に注目される華やかな人生もあれば、下駄となつて踏みつけられながらも人を支え健気に生きる人生もあります。ここでは桐の運ですが、琴と下駄の優劣を意味するものではありません。人間の個性はいろいろで、同じ人間は一人もいません。どちらの人生であつても互いを認めあい、一生懸命に役割を果たして生きていく事が良い人生だということだと思います。

地域活動をするということは、そんなに難しいことはありません。皆さんのほんの少しの優しさを地域や周りの人にわたることが最初の一步となります。まずは、挨拶から始めてみませんか。「優しさは優しさを生む」といわれます。他人を思いやる優しさがあふれるまちに東区がなりたつよう、皆様と共に努めてまいりたいと思います。